

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 島根県立島根中央高等学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
住所 〒696-0001
島根県邑智郡川本町川本222
E-mail: shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp
Website: http://www.shimane-chuo.ed.jp/
児童生徒数：男子 128名 女子 103名 合計 231名
児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

○平成 26 年 4 月 22 日(火)

春の世界遺産「石見銀山」の保全活動

参加生徒：3 年生 34 名、2 年生 22 名の
計 56 名

活動内容：石見銀山本谷地区にある釜屋間歩周辺で、遺跡を覆い隠している竹や雑草を伐採しました。また、伐採後、現地で野積みされていた竹を美観を損なわないように積み直しました。

協力団体：世界遺産センター、大田市、石見銀山ガイドの会、
NPO 法人「緑と水の連絡会議」
「石見銀山協働会議」

○平成 26 年 11 月 18 日(火)

秋の世界遺産「石見銀山」の保全活動

参加生徒：1 年生 78 名、2 年生 22 名の
計 100 名

活動内容：石見銀山本谷地区にある釜屋間歩周辺で、現地で野積みされていた竹をチップ化し、遺跡の景観を取りもどしました。

また、竹の伐採は森を守る活動でもあり、豪雨災害に強い森作りという意識も芽生え始めました。

協力団体：世界遺産センター、大田市、石見銀山ガイドの会、
NPO 法人「緑と水の連絡会議」「石見銀山協働会議」
大森町文化財保存会、大森町観光開発協会

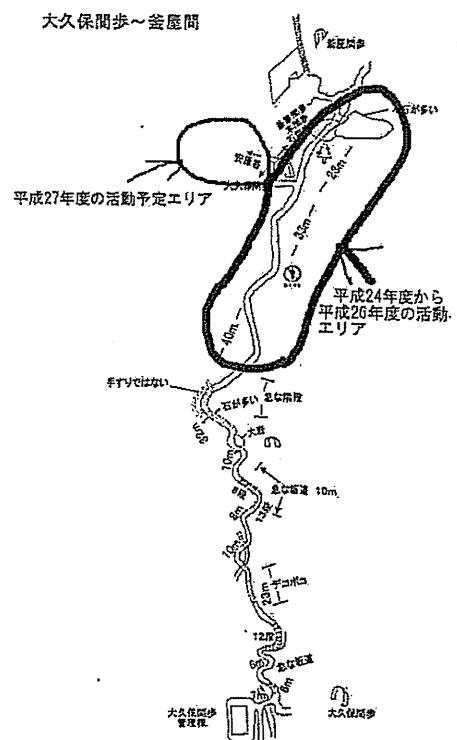
○平成 26 年 10 月 14 日(火)、15 日(水) 中山間地研究センターで体験学習

参加生徒：2 年生 24 名

学習内容：飯石郡飯南町の中山間地域研究センターで体験学習を行いました。3つのグループに分かれて、「畜産実習」「森林作業実習」「日曜大工体験」に取り組みました。生徒は自然の中で一生懸命作業をして、体験学習終了後は一仕事終えた充実感を味わっていました。

また、GISシステムで活動の内容などインターネットを利用して発信しました。

※世界遺産保全活動等の地域に根差した活動は3年が経過し、年々関係者・関係団体・理解者が増えている。「個(個人のボランティア活動など)」ではなく「学校(組織)」が活動の主体となることで、単発でない持続可能な活動(学習活動)になってきたと実感している。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）